

平成 28 年度 事業報告

I. 各事業の活動

1. 総 務

(1) 会員の状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

		普通会員	特別会員	賛助会員	計
平成27年度末会員		11,019名	2,248名	54 名	13,321 名
平成 28 年度	新 入 会 員	445 名	39 名	5 名	489 名
	退 会 者 (含 会 費 去)	1,079 名	133 名	4 名	1,216 名
差 引 計 (平成 28 年度末会員)		10,385 名	2,154 名	55 名	12,594 名

- (2) 第 56 回全国大会 (6 月 5 日 (日) 岐阜 参加者 485 名)
- (3) 公益社団法人第 5 回総会 (6 月 5 日 岐阜) 支部総会 (43 支部)
- (4) 公開講演会 (6 月 5 日全国大会 全支部 106 回)
- (5) 理事会 (5 回) 理事各事業委員会 (64 回)
支部委員会 (427 回)
- (6) 役員選考委員会 (6 月 5 日委員選任 7 名) 委員会 (8 月 25 日・2 月 9 日)
- (7) 支部長会 (10 月 4・5 日 42 支部 理事 14 名 監事 1 名)
支部運営説明会 (6 月 4 日 42 支部 理事 14 名 監事 1 名)
- (8) 新支部長研修 (7 月 2 回) 3 支部 (支部長・会計) 総務 3 名 支部助成 1 名
- (9) 支部との連絡 (「友の会だより」の発行 12 回)
- (10) 支部運営に関する相談支援
秋田支部委員会に出席 (9 月 28 日 総務 3 名)
- (11) 新入会員に「定款」「リウマチ手帳」『2015 年リウマチ白書』配布
- (12) 会員との連絡
- (13) ホームページの見直し ホームページ検討委員会 (5 回)
- (14) 関係団体との協働
 - ・日本リウマチ学会 JCR2016 (4 月 21～23 日 パシフィコ横浜)
 - 市民公開講座 (4 月 24 日) 展示・資料配布

- ・日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会 (6 月 19 日 会長・常務・事務局長他) 評議員会 (2 回 会長)
- ・ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド 2016 (7 月 29～30 日 理事 2 名 東京支部 2 名 神奈川支部 2 名 事務局長他)
- ・障害関係団体連絡協議会「地域での支え合いに関する研究」委員会 監査・総会 (5 月 2 日 会長)
- ・障害者団体定期刊行物協会 総会 (5 月 2 日)
- ・患者の声協議会
「地域包括ケアシステム」勉強会 (10 月 2 日 会長)
「医療基本法」シンポジウム (11 月 5 日 会長)
「地域医療構想・地域医療計画の進捗状況」勉強会 (2017 年 1 月 22 日 会長)
- ・共用品推進機構
「家電製品・家事の道具等に関する良かったこと調査」(47 名協力)
平成 28 年度 AD フォーラム (会長)
「ADI 福祉用具関連情報報告」(会長)
『インクル』103 号『流』自助具編紹介・107 号「リウマチ白書」モノ・コトを変える白書と紹介
評議員会 2 回 (会長)
- ・障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク 理事会 2 回 (会長)
- ・がん政策サミット 2016 春・秋 (6 月・11 月 会長)
- ・全国患者・家族集会 2016 (11 月 22 日 会長)
- ・地域難病団体等加盟 (33 支部)
- ・ヘルスケア関連団体 (6 支部参加)
- ・東洋大学 環境ライフデザイン学科講師 (7 月 19 日 会長)
- ・埼玉医科大学 看護学科講師 (6 月 30 日 会長)
- ・福祉大学通信教育部講義
「障害者の日常生活の不便さと解決されていること」(長野支部長)
「ユニバーサルデザインと暮らし」(大阪支部長)
- ・「リウマチ患者と医学生の座談会」(11 月 京都・滋賀・大阪各支部 3 名)
- ・社員研修 (製薬企業等 4 件) (会長)
- ・薬剤師研修 3 件 (7 月・9 月・1 月) (会長)
- ・製薬企業 MR 研修 4 件

・製薬企業アドバイザーリーボード（2回）（会長）	
・アンケート調査等協力	
人間総合科学大学保健医療学部技師装具学専攻卒業論文「関節リウマチの履物に関する実態」（600名対象）	
共立女子大学看護学部「女性リウマチ患者の生活 困難に関する研究」インタビュー（会員2名）	
富山大学大学院人間発達科学研究科「リウマチ患者のストレス調整に関する調査研究」（年代別各50名 350名対象）	
早稲田大学大学院政治学研究科『難病になれない難病リウマチ患者が自立した活動をするために』インタビュー（会長）	
平成28年度厚生労働科学研究「患者の医療機関選択に資する制度に関する研究」（200名対象）	
NHK番組制作インタビュー（総務・東京支部）	
(15) 「リウマチについて学ぶ会」日本リウマチ学会理事等（5名）と国会衆議員議員（8名）厚生労働省（6名）（会長）	
(16) 協和監査法人 高山昌茂公認会計士と公益法人会計について相談・指導	
(17) その他	
(18) 援助金（敬称略）	
（公益財）日本リウマチ財団	700,000 円
静岡県	944,000 円
石川県	250,000 円
新潟県	217,986 円
福井県	200,000 円
埼玉県	160,000 円
松山市	163,500 円
富山市	160,000 円
福岡県共同募金会	400,000 円
富山県共同募金会	300,000 円
兵庫県共同募金会	250,000 円
大阪府共同募金会	180,000 円
広島県共同募金会	100,000 円
鹿児島県身体障害者福祉協会	155,000 円

宮崎県社会福祉協議会	200,000 円
北海道難病団体連絡協議会	526,118 円
岐阜県難病団体連絡協議会	343,200 円
栃木県難病団体連絡協議会	222,500 円
群馬県難病団体連絡協議会	194,280 円
愛媛県難病団体連絡協議会	150,000 円
茨城新聞社	200,000 円
（公益財）岐阜観光コンベンション協会	140,000 円
（公益財）岩手県福祉基金	139,000 円
アステラス製薬株式会社	100,000 円
その他の援助金	2,198,385 円
総 計	8,593,969 円
(19) 寄付金（敬称略）	
故井原壹子	1,000,000 円
匿名	1,000,000 円
中外製薬(株)	490,000 円
西九州リウマチ市民公開講座研究会	403,172 円
飛河克子	240,000 円
平越三佐緒	223,033 円
あゆみ製薬(株)	200,000 円
埼玉県北部リウマチ研究会	200,000 円
匿名	200,000 円
成田山名古屋別院大聖寺	180,000 円
匿名	150,000 円
匿名	117,000 円
ブリストルマイヤーズ(株)	100,000 円
泉原智磨	100,000 円
故山本ミツエ御遺族	100,000 円
その他の方々	2,533,044 円
総 計	7,236,249 円

2. 出版事業

(1) 『流』の発行

- 323号 特集「患者の声に答える<その4>」
リウマチをもっと知ろう リウマチの用語4
第56回全国大会案内<その2>
- 324号 リウマチ手帳
- 325号 生活便利帳－自助具編－「改定版2」
- 326号 第5回総会議案書
- 327号 第5回総会・第56回全国大会報告号（8月）
付録 第5回総会次第
- 328号 特集「患者の声に答える<その5>」「熊本地震」
平成29・30年度役員改選（通知）
リウマチをもっと知ろう リウマチの用語5
- 329号 特集「患者の声に答える<その6>」
第57回全国大会のお知らせ<その1> 支部長会報告他
リウマチをもっと知ろう リウマチの用語6

(2) 支部報の発行（107回）

(3) その他

3. 社会活動事業

(1) 内閣府・厚生労働省等への働きかけ

- ・大会決議「リウマチ患者の願い」6月5日 厚生労働大臣へ提出
医療費の負担減
医療連携の推進
リハビリテーションの充実
介護保険制度充実
障害者総合支援法の充実 他
- ・医療基本法の制定
- ・その他

(2) 平成28年度障害者自立更生等厚生労働大臣表彰式典（会長）

- (3) 厚労省リウマチ・アレルギー相談員養成研修会（東京・7会場同時配信）（会長）
- (4) 医療基本法制定への働きかけ
 - ・医療基本法制定について国会議員へ要望（6月5日 3団体共働）
- (5) 支部を中心とする地方自治体への働きかけ
 - ・都道府県・政令市等への要望書提出（47回）
 - ・大学病院を含む中核病院にリウマチ科の設置及び専門医の派遣要望（北海道他）
 - ・ヘルパー研修、ケアマネージャー研修、看護・福祉・教育の場で「リウマチ患者」の立場で講演（28回）
 - ・『2015年リウマチ白書』を基に患者の実態理解を医療・保健福祉の場へ働きかける（全国都道府県・政令市等へ全支部）
 - ・地域保健福祉計画等への参加（鳥取他）
- (6) 啓発活動
 - ・ホームページの運用 ホームページ検討委員会（5回）
 - ・資料配布
リウマチグリーンバッジ・ポスター・チラシ・入会案内
 - ・平成28年度発行『流』等配布（全国主要図書館、関係機関等）
 - ・写真展パネル「自立と社会参加を目指して」展示（42回）
 - ・日本リウマチ学会 4月21～22日ブース 4月24日市民公開講座
 - ・日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会6月19日（会長 常務事務局長他）
 - ・関係機関等との協力による啓発
 - ・Mindsフォーラム「患者・市民のための診療ガイドライン」（会長）
 - ・相模原市民公開講座 9月10日（会長 神奈川支部2名 事務局長他）
 - ・マスコミなどによるリウマチの啓発
共同通信 『流』生活便利帳－自助具編－取材・掲載・配信 全国約30誌
RAD-AR NEWS（レーダーニュース）「疾患治療に向け進む医療への期待」執筆（会長）
岐阜新聞・中日新聞 「第56回全国大会」6月6日掲載
朝日新聞 「リウマチ治療 新薬次々」薬価負担についてコメント（会長）
「診療指針作り患者も参加」ガイドライン作成についてコメント（会長）

・執筆

リハビリテーション誌「私のしょうがい - 障害も人それぞれ -」(千葉支部長)

ノーマライゼーション「時代を読む - 新たな時代を迎えて - 発会時を想う -」(会長)

日本生活支援工学会誌「リウマチ患者の実態 - 『2015 年リウマチ白書』より -」(会長)

(7) 国際交流の推進

(8) 後援名義承認

2016 年

- ・第 60 回日本リウマチ学会「市民公開講座」(4 月)
- ・市民健康講座 (5 月北海道)
- ・関節リウマチ尾道市民公開講座 (5 月)
- ・日本リウマチ財団リウマチ月間講演会 (6 月)
- ・静岡リウマチネットワーク 平成 28 年度第 1 回市民公開講座 (6 月)
- ・藤沢リウマチネットワーク 市民公開講座 (7 月)
- ・第 7 回上越関節リウマチ市民公開講座 (7 月)
- ・久留米市後援 関節リウマチ市民公開講座 (9 月)
- ・港北区医師会共催市民公開講座「関節リウマチの新しい診断と治療」(10 月)
- ・第 9 回信州リウマチネットワーク市民公開講座 (10 月)
- ・つくば市医師会共催 関節リウマチ市民公開講座 (10 月)
- ・東大阪リウマチ医療を考える会共催 第 5 回リウマチ市民公開講座 (11 月)
- ・静岡リウマチネットワーク 第 2 回市民公開講座 (11 月)
- ・なるほど！リウマチ健康講座 in 北九州 (12 月)

2017 年

- ・第 53 回九州リウマチ学会市民公開講座 (3 月)
- ・沖縄県関節リウマチセミナー～リウマチに克つ～ (3 月)

(9) その他

4. 自助具・図書事業

- (1) 日常生活のためのユニバーサルデザイン用品の紹介
- (2) 『流』自助具やアイデア - 自立のために - シリーズ掲載
- (3) 自助具等の研究・開発への協力
 - ・「アクセシブルデザイン」についてコメント (会長)
 - ・錠剤とり出しに関するモニター (理事 5 名 東京支部 6 名)
 - ・ボタン着脱用具モニター (理事 5 名)
 - ・下着の着脱についてモニター (30 名)
 - ・月刊誌掲載のヒアリング (会長)
- (4) 「展示用自助具」の展示 (45 回)
- (5) 既刊『流』『リウマチ手帳』等の頒布
- (6) 「リウマチ体操」DVD 配布
- (7) その他

5. 相談事業

- (1) 療養医療講演会・相談会の実施
公開講演会 (106 回)
- (2) 医療相談事業の実施
専門医による電話医療相談 (12 回)
- (3) 電話等による療養生活相談 (7,284 件)
- (4) その他

6. 支部活動助成事業

- (1) 1) 支部運営費 (43 支部)・支部活動費 (39 支部)・周年支部助成 (10 支部)
- (2) 支部運営説明会へ支部代表参加助成 (6 月 4 日 岐阜)
- (3) 支部長会 (10 月 4・5 日)・新支部長研修 (7 月) 参加助成
- (4) 療養医療講演会・相談会 (全国 106 回)・写真展 (42 回)・自助具展 (45 回)
- (5) 支部活動支援

・「友の会だより」の発行（12回）等

(6) ホームページの運用

・本部ホームページへ支部公開講演会等の掲載

ホームページ検討委員会（5回）

(7) 『流』他資料・寄贈品の配布

(8) その他